平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名　株式会社 ネプロジャパン　　上場取引所　大
コード番号　9421　URL　http://www.nepro.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小澤　正彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長　(氏名) 筒井　俊光　TEL 03-6803-3973

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,202	△6.5	186	―	139	―	△199	―
23年3月期第2四半期	7,703	21.7	△132	―	△199	―	△597	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△158百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　△860百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△7,653.79	―
23年3月期第2四半期	△23,007.56	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,954	1,361	12.8
23年3月期	6,998	1,577	13.9

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　764百万円　23年3月期　974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	1,000.00	1,000.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	2,000.00	2,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	0.6	400	―	330	―	50	―	1,918.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社モバイル＆ゲームスタジオ 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	26,752 株	23年3月期	26,752 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	690 株	23年3月期	690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	26,062 株	23年3月期2Q	25,984 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
・平成23年12月1日(木)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが見られ回復傾向にありますが、円高や厳しい雇用環境に加え、個人消費の横ばい等の状況が続いており、そのペースは緩やかになっている状況であります。

一方、当社の主な事業分野である携帯電話販売市場は、東日本大震災により懸念された夏モデルの発売時期や電力需給による店舗運営等への影響が限定的に終わり、その後も引き続きスマートフォンの堅調な需要が市場の牽引役となり、拡大基調が続きました。

このような事業環境のなか、当社グループでは、専売店及び併売店両部門におきまして、スタッフの育成強化を実施し、CSの向上とスマートフォン需要の取り込みに向けた販売体制の強化に努めてまいりました。また、併売店部門におきましては、副商材の拡販による収益の強化や、新規出店による販売拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の連結業績につきましては、以下のとおりです。

売上高につきましては、平成23年３月期第４四半期連結会計期間より(株)ネプロアイティを連結除外しているものの、スマートフォン需要に伴い販売が堅調に推移したことにより、携帯電話販売台数が増加した結果、7,202百万円と前年同四半期と比べ500百万円の減収(6.5%)に留まりました。

営業利益及び経常利益につきましては、前期より縮小を進めてきました移動体通信事業以外の事業の赤字額が予想以上に減少したこと及び、全社管理部門における費用削減の取り組みの結果、それぞれ186百万円の営業利益（前年同四半期は132百万の営業損失）、139百万円の経常利益（前年同四半期は199百万円の経常損失）となりました。

四半期純利益につきましては、持分法適用関連会社である(株)ネプロアイティにおける小額公募増資申込証拠金の不正出金被害に伴う同社財務状況の悪化を受け、当社が保有する同社株式及び同社に対する債権に対して、投資有価証券評価損及び貸倒引当金繰入額を第1四半期連結会計期間にて計上したことにより、199百万円の四半期純損失（前年同四半期は597百万円の四半期純損失）となりました。

なお、平成23年９月９日付にて、(株)ネプロアイティより同社の完全子会社でありました(株)モバイル＆ゲームスタジオの発行済株式の全てを取得し、当社の完全子会社としております。四半期連結財務諸表への(株)モバイル＆ゲームスタジオの取り込みにつきましては、貸借対照表のみ取り込んでおり、損益計算書の取り込みは第３四半期連結会計期間からとなります。

また、(株)ネプロアイティにおきましては、上記被害発生を受け、同社が株式上場する韓国取引所（KOSDAQ）にて上場廃止実質審査が行われておりましたが、平成23年９月22日付「持分法適用会社である株式会社ネプロアイティにおける関係者による不正行為の発覚に関するお知らせ（経過４）」のとおり、上場廃止基準に該当するとの決定がなされておりました。その後、同社は決定を不服として異議申し立てを実施しておりましたが、上場委員会による再審議の結果、平成23年10月25日付にて上場廃止の決定がされました。

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、前連結会計年度から引き続き移動体通信事業への経営資源の集中及び周辺事業の整理・縮小等の事業再編を進めております。この結果、第1四半期連結会計期間より、移動体通信事業単一の報告セグメントへと報告セグメントを変更しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は5,954百万円となり前連結会計年度末と比べ1,043百万円の減少となりました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少243百万円、商品及び製品の減少119百万円、貸倒引当金の増加293百万円等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の負債は4,592百万円となり前連結会計年度末と比べ828百万円の減少となりました。主な要因は買掛金の減少412百万円、社債及び長期借入金の減少448百万円等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の純資産は1,361百万円となり前連結会計年度末と比べ215百万円の減少となりました。主な要因は四半期純損失199百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきまして、平成23年11月４日付「業積予想の修正に関するお知らせ」にて、下記のとおり修正しております。

売上高	15,500百万円	（前回予想は14,500百万円）
営業利益	400百万円	（前回予想は380百万円）
経常利益	330百万円	（前回予想は280百万円）
当期純利益	50百万円	（前回予想から修正なし）

詳細につきましては,平成23年11月４日付「業積予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成23年９月９日付にて、当社の持分法適用関連会社である(株)ネプロアイティより同社の完全子会社でありました(株)モバイル＆ゲームスタジオの発行済株式の全てを取得し、当社の完全子会社としております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	598,217	533,327
受取手形及び売掛金	1,557,806	1,313,965
商品及び製品	709,295	589,880
仕掛品	―	13,500
原材料及び貯蔵品	5,116	2,849
その他	896,030	470,279
貸倒引当金	△2,587	△2,587
流動資産合計	3,763,879	2,921,215
固定資産		
有形固定資産	325,893	333,575
無形固定資産		
のれん	―	288,134
その他	73,619	91,719
無形固定資産合計	73,619	379,854
投資その他の資産		
差入保証金	1,260,056	1,257,012
繰延税金資産	833,941	797,446
その他	1,327,652	1,145,879
貸倒引当金	△586,336	△880,083
投資その他の資産合計	2,835,313	2,320,254
固定資産合計	3,234,826	3,033,684
資産合計	6,998,706	5,954,900
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,143	607,836
短期借入金	1,005,002	1,065,000
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	896,919	761,820
未払法人税等	11,387	20,000
賞与引当金	72,739	90,046
その他の引当金	5,041	5,041
その他	550,571	665,298
流動負債合計	3,761,804	3,415,043
固定負債		
社債	150,000	50,000
長期借入金	1,158,183	809,909
退職給付引当金	100,015	105,508
その他	251,490	212,471
固定負債合計	1,659,689	1,177,888
負債合計	5,421,494	4,592,932

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,845	592,845
資本剰余金	345,825	345,825
利益剰余金	112,481	△144,116
自己株式	△28,635	△28,635
株主資本合計	1,022,515	765,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,267	△1,267
為替換算調整勘定	△46,992	－
その他の包括利益累計額合計	△48,260	△1,267
少数株主持分	602,957	597,317
純資産合計	1,577,212	1,361,967
負債純資産合計	6,998,706	5,954,900

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	7,703,313	7,202,338
売上原価	5,691,253	5,370,194
売上総利益	2,012,059	1,832,144
販売費及び一般管理費	2,144,948	1,645,194
営業利益又は営業損失（△）	△132,889	186,949
営業外収益		
受取利息	5,222	15,414
受取手数料	5,029	5,674
負ののれん償却額	15,576	－
不動産賃貸料	14,893	3,611
その他	9,286	3,269
営業外収益合計	50,009	27,970
営業外費用		
支払利息	42,610	40,444
支払手数料	23,161	2,083
持分法による投資損失	40,145	32,356
不動産賃貸原価	6,318	－
その他	4,521	228
営業外費用合計	116,757	75,113
経常利益又は経常損失（△）	△199,637	139,806
特別利益		
固定資産売却益	1,450	－
持分変動利益	7,467	－
投資有価証券売却益	－	18,684
関係会社株式売却益	－	58,066
特別利益合計	8,917	76,750
特別損失		
固定資産売却損	－	2,843
減損損失	377,823	－
投資有価証券評価損	－	73,961
貸倒引当金繰入額	218,498	292,519
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58,618	－
事業撤退損	99,199	－
その他	26,487	6,490
特別損失合計	780,628	375,814
税金等調整前四半期純損失（△）	△971,348	△159,257
法人税等	△133,926	45,854
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△837,422	△205,112
少数株主損失（△）	△239,593	△5,639
四半期純損失（△）	△597,828	△199,472

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△837,422	△205,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,614	－
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,181	46,992
その他の包括利益合計	△22,795	46,992
四半期包括利益	△860,217	△158,119
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△609,897	△152,480
少数株主に係る四半期包括利益	△250,319	△5,639

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。